

小学4年生が環境アドバイザー

日 9月21日 場 みのわ保育園 田 三河安城小学校4年1組の児童34人 参 保育園年長児41人

日ごろのエコ活動や自分たちの学んだ環境のことを小さい子に伝え、地球に優しい活動を広めたいと、三河安城小学校4年1組の児童がみのわ保育園を訪問。クイズを交えての発表や牛乳パックで作ったスツール（いす）のプレゼントをするなどして、環境を守ること、リサイクルの大切さを伝えていました。



お年寄りのたいへんさがわかりました



ペットボトルは洗ってリサイクルに

第21回安城市福祉まつり

日 10月10日 場 総合福祉センター・社会福祉会館 入 5500人

「みんなで創ろう ふくしのまち」をテーマに行われた福祉まつり。手話ふれあいコーナーや高齢者・障害者疑似体験などの体験コーナー、福祉団体や福祉施設などの作品展示、発表会、チャリティーバザーなど盛りだくさんに開催されました。皆さん、いろいろなコーナーを見たり、体験したりしながら、一日たっぷり楽しんでいました。

事故ナシ作戦

日 9月22日 場 朝日町 参 50人

秋の交通安全市民運動では街頭での交通安全アピールや外国人向けの教室などが行われ、市民の交通安全意識の高揚を図りました。この日は、市内事業所の女性従業員の代表者がセーフティーレディとなり、通行するドライバーに「事故無し」を願って「梨」を渡し、事故防止を訴えていました。



事故ナシで交通安全に気をつけて



日 日にち 場 場所 参 参加者 出 出演者 入 入場者 他 その他



デンパーク前のコスモス畑

榎前町ひまわり祭り

日 9月19日 場 榎前町宮下地内

9月初旬、ちょっと季節はずれのひまわりが榎前町に咲き誇りました。ひまわり祭りの行われたこの日、見ごろは過ぎていましたが、小学生たちが描いたひまわりは満開に咲き、撮影会ではミスセクたちの笑顔が満面にあふれる中、参加者は過ぎ行く夏を惜しんでいました。



わたしたちのひまわりは満開だよ



こんな方法を考えた古代の人って、スゴイ！

ミニ青銅鏡作り

日 10月4日 場 桜林小学校 参 4年1組児童35人

中狭間遺跡の上に立つ桜林小学校。古代人の生活技術を学んできた子どもたちは、この日、青銅器作りを体験。スズと銅を溶かしてできる青銅の表面を磨き、青銅鏡を作りました。一生懸命磨くとピカピカになり、「顔が映った～」と喜んでいました。

東海の「コメ・稲作・水田」の役割を考える

日 9月29日 場 文化センター 参 300人

今年の「国際コメ年」を記念して行われたこのシンポジウム。映画「おにぎり」の試写会、嵐山光三郎氏の基調講演、パネルディスカッションが行われ、「コメ・稲作・水田」が果たす重要な役割を考える機会となりました。



広報あんじょう 2004.11.1